



ライオンズクラブ国際協会336-C地区
2026～2027年度

運営方針（案）

地区ガバナー 平 謙介

【福山新市LC所属】



ライオンズクラブとは

ライオンズクラブは業界団体でもなければ社交クラブでもありません。
世界最大の奉仕団体です。

ライオンズクラブが結成された目的の一つは
【地域社会に奉仕する】こと。

奉仕こそが 我々の生命であり 使命なのです。
『我々は知性を高め 友愛と相互理解の精神を養い
平和と自由を守り社会奉仕に精進する』

これがライオンズの誓いであり
この誓いどおり クラブ会員が力を結集して
諸般の奉仕活動を実行する団体が ライオンズクラブです。



創設者 メルビン・ジョーンズ

1917年 ライオンズクラブ協会を設立

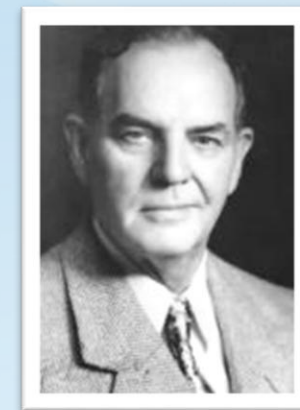
「他人に尽くすことを始めなければ、人生の大は成し遂げられない。」

—メルビン・ジョーンズ—

英語原文：You can't get very far until you start
doing something for somebody else.



第1回会合：1917年6月7日
米国イリノイ州シカゴ



初代会長
Dr. ウィリアム・ウッズ



ライオンズのスローガン

*Liberty, Intelligence,
Our Nations Safety*

自由を守り、知性を重んじ、
われわれの国の安全をはかる

1919年・第3回国際大会で
一人の若い弁護士ハルステッド・リッターの演説により
後にライオンズのスローガンになりました。



ライオンズのモットー

世界最大の国際的社会奉仕団体

『We Serve』 われわれは奉仕する

1954年の国際大会で採用

200以上の国と地域

約49,000のクラブ

約140万人の会員

【奉仕について】 創設者 メルビン・ジョーンズ

「成功している人の意欲、知力を自分達の利益だけでなく
地域社会のために生かすことはできないだろうか。」



ライオンズクラブ国際協会のビジョン

地域社会と人道奉仕における
グローバルリーダーを目指す





2026～2027年度 国際会長

7月3日～7日 国際大会
7月6日（月）ご就任

マーク S ライオン

職業：法務事務・金融サービス

受賞：国際会長賞・国際会長リーダーシップ
アワード・親善大使賞



1996年 ブルックフィールドLC入会
国際理事、複合地区協議会議長
複合地区GLTコーディネーター
など数多くの役職歴任



国際協会 奉仕重点分野

千里の道も一歩から始まります。たった一つの奉仕、励ましの言葉、惜しめない贈り物が、最も必要とされいるところに希望をもたらすことがよくあります。

過去100年間にわたり、ライオンズとレオの思いやりは国境、海、大陸を超えて広がり続けてきました。140万人以上の会員を擁する私たちには今、世界を大きく変える機会が開かれています。

そのため、世界中の会員は一丸となって、奉仕の必要とされる8つの分野に取り組んでいます。これらのグローバル重点分野は人類にとって深刻な課題となっており、私たちが対応すべき時が来ています。



8つのグローバル重点分野

地域での奉仕に加え、私たちは一丸となってグローバルな課題に取り組みます。



人道支援



災害援助



食糧支援



青少年



小児がん



糖尿病



視力



環境保全

環境保全事業は幅広い
ため、この分野に特定
の交付金はありません。
主に地区およびクラブ
シェアリング交付金の
活用を推奨しています。



2026～2027年度 336-C地区ガバナー

平 謙介

S24.11.25 生まれ：76歳

職業：繊維製品製造販売



1989年 福山新市LC入会（在籍35年）

- ・ クラブ会長
- ・ ゾーン・チェアパーソン
- ・ 未来ビジョン特別委員

など役職歴任



はじめに

本年度は国際協会会員増強プログラム

GMA（5年目） **MISSION1.5**（4年目、最終年度）
となるとても大切な一年となります。

地区内76クラブでは**会員高齢化・会員減少**が続く
中で、我々の使命である奉仕活動を継続するために
会員増強による安定した運営が喫緊の課題となっております。

皆さまに寄り添いそれぞれの問題点を改善する方向に
導けるよう全身全霊で職責を全うさせていただきます。



地区ガバナースローガン

『紡ぐ友情 織り成す奉仕
ルネサンス OF
アクティビティ』

第72回地区年次大会 議案 5 承認



地区目標

会 員 拡 大

新クラブ 1クラブ
新クラブ支部 11支部
正会員地区純増 25名
女性会員各クラブ純増 1名

奉 仕 事 業

青少年育成
食糧支援

指 導 力 育 成

GATによるヤングリーダー育成

L C I F

261,000^{ドル}



地区ガバナー運営方針

1 ミッション1.5 推進

2 Web・SNS活用 広報

3 キャビネット事務局固定化

4 ライオンズ国際会則遵守による地区・クラブ運営
立候補・選挙会による役員指名

5 交付金活用 LCIF財団支援

6 事務手続の簡素化

7 Lion Portal活用による学習推進

8 持続可能なクラブ運営



地区ガバナー運営方針

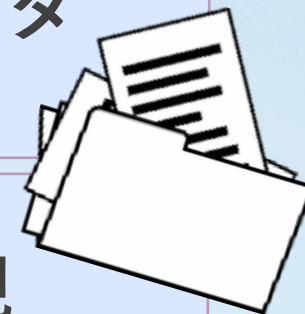
ASK ONE 例会 推奨



あらゆる接点で機会を逃さない
会員拡大活動の質を高めるために
ASK ONEを導入して
効率的な新会員情報収集から
勧誘フォローに至るまでの仕組みを整え
新会員獲得を目指します。



キャビネットデータ
オフィス



会議・研修のハイブリット化
YouTube研修



コミュニケーションツールの構築

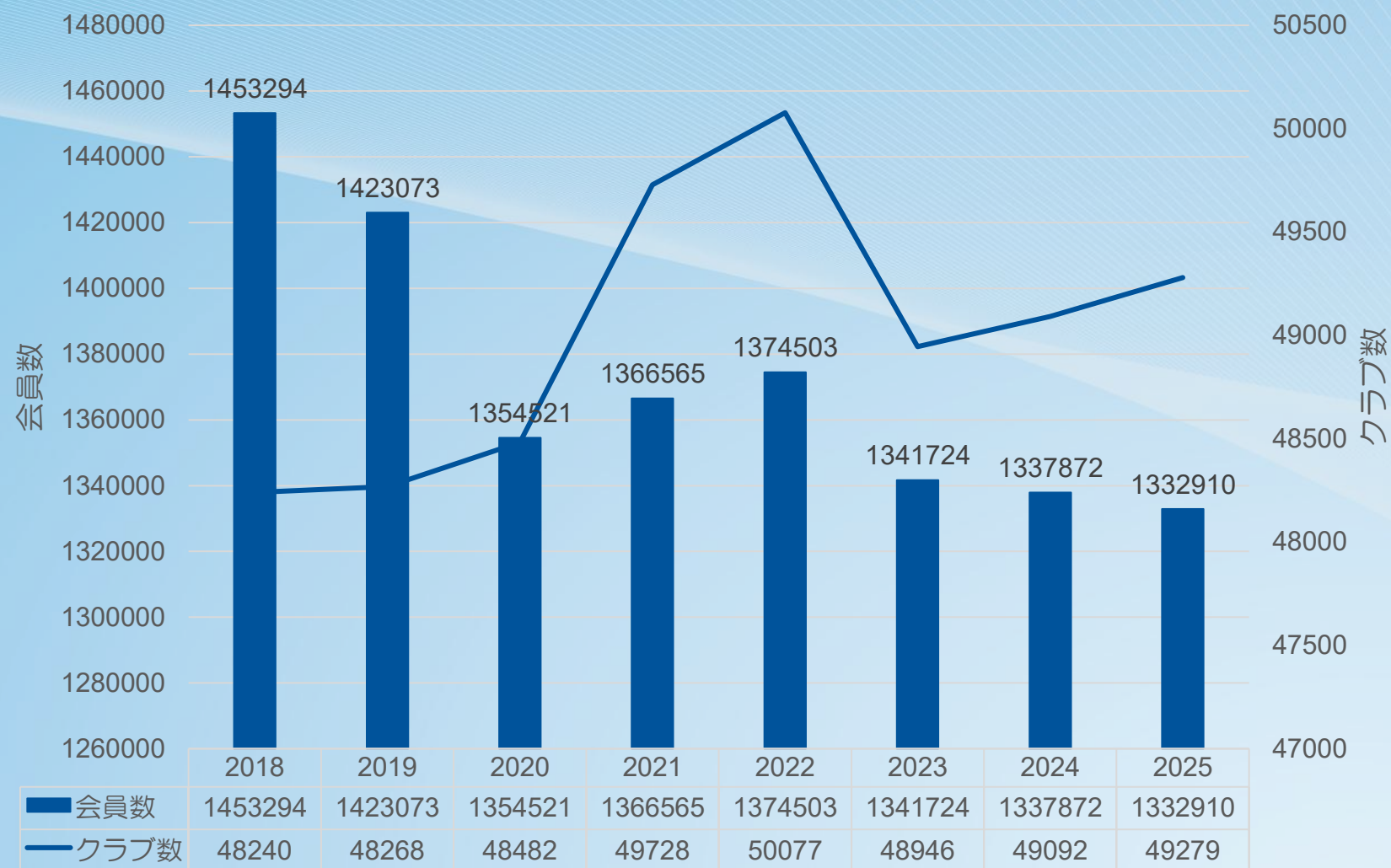
リジョン・ゾーン/委員会の再編成

ペーパーレスの実現



世界ライオンズ

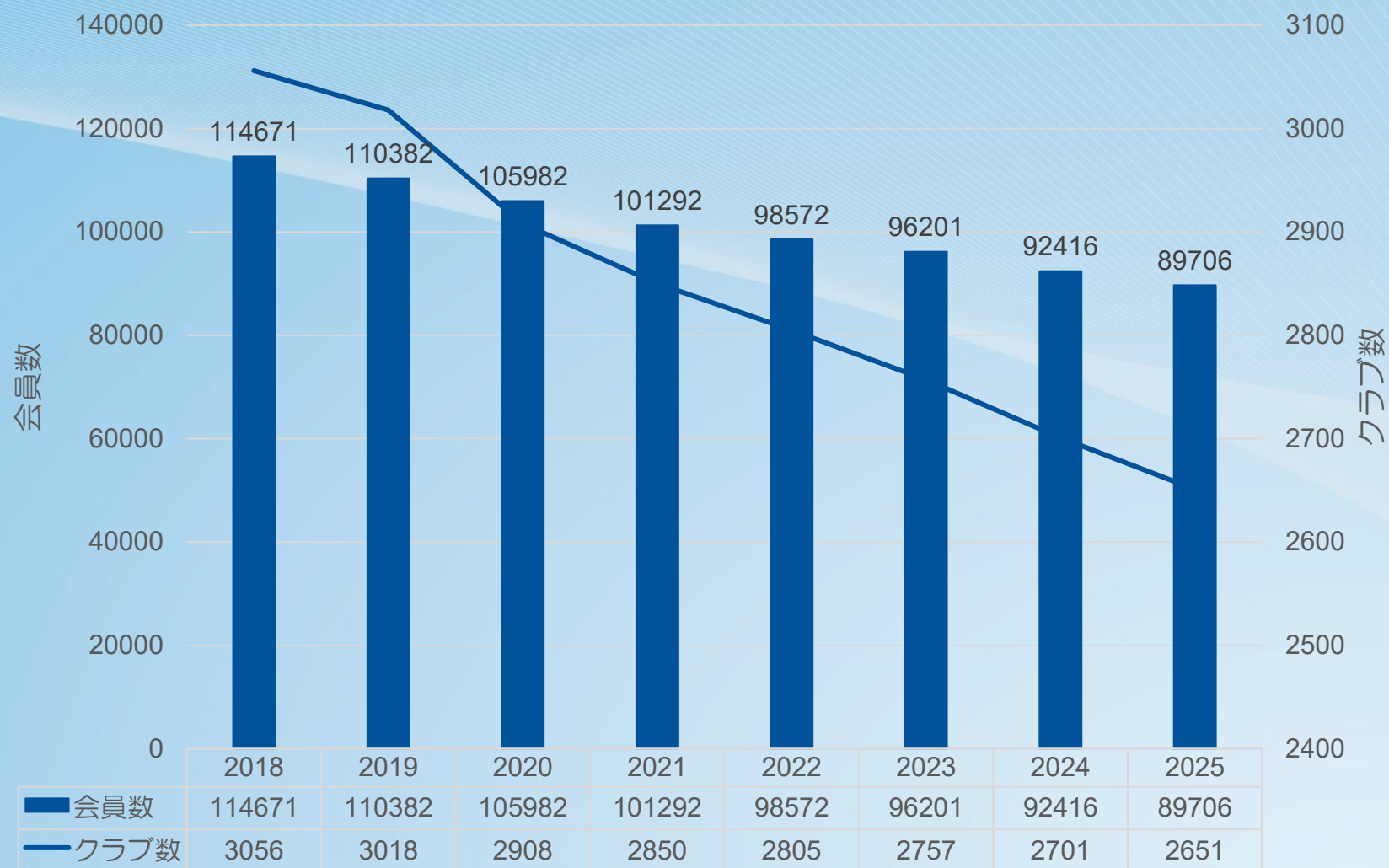
世界ライオンズ会員数推移とクラブ数





日本ライオンズ

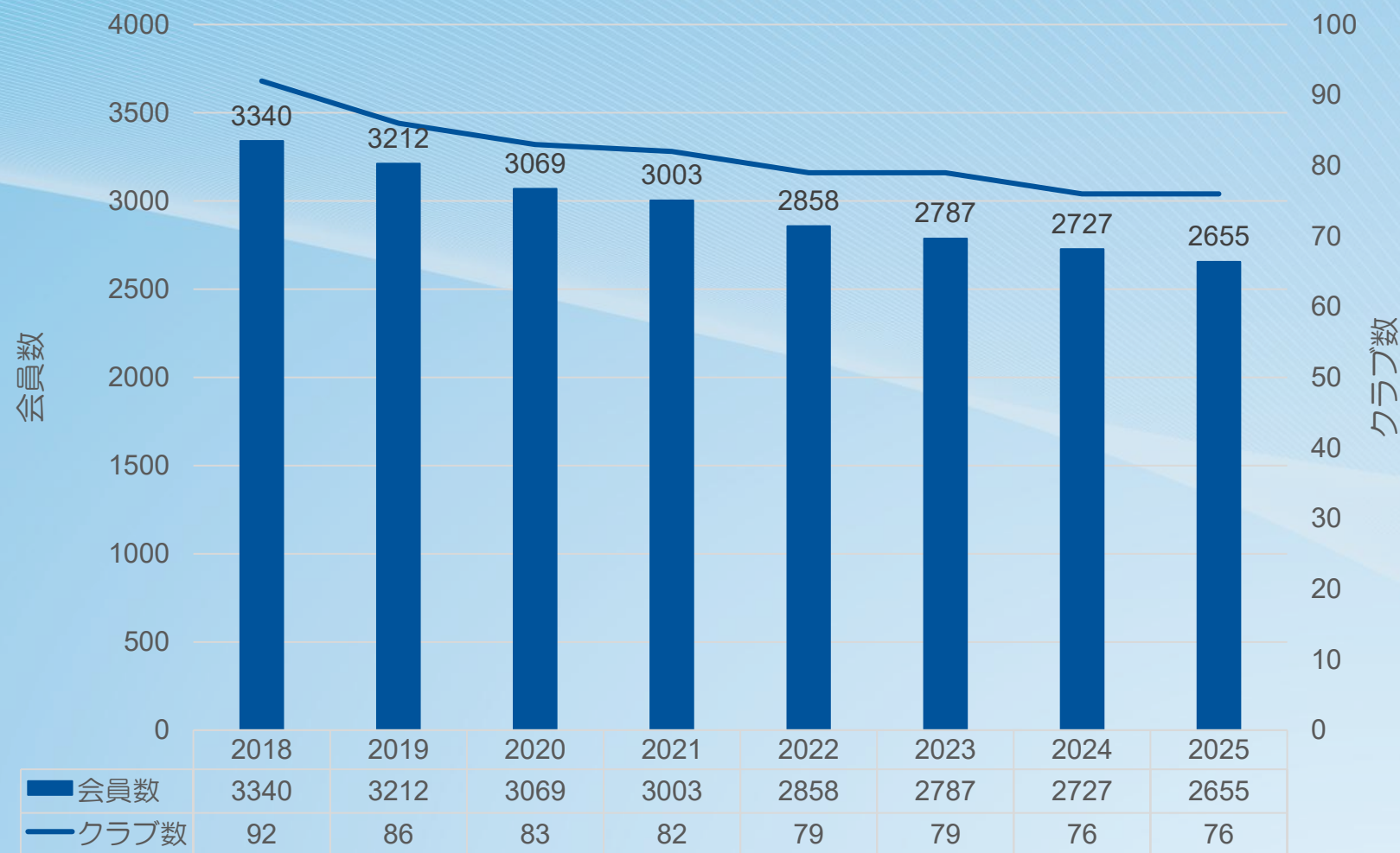
日本ライオンズ会員数推移とクラブ数





336－C地区

336-C地区会員数推移とクラブ数



2025-2026 336-C地区は久しぶりに会員減少を最小限に抑えた。
この流れを切らさないように全力を尽くしたい。



MISSION 1.5

現在134万人の会員を2023-2027年度までに150万人を達成しようという取り組みです。

現在年間5億人への奉仕活動を提供している。組織として、ライオンズは年間10億人への奉仕を目指します。

集中的に会員拡大 ⇒ 2023-2027年度までの4年間

チームワークが大前提 ⇒ ライオン一人ひとりが重要な役割を担う

立証済みのプロセス ⇒ GMAで、クラブを活性化・新クラブ結成



MISSION1.5のメリット

地域社会への貢献の拡大

- 会員数が増えることで、より多くの人々に支援を提供できる。
- 多様な分野での奉仕活動が可能になり、地域の課題に柔軟に対応できる。

クラブの活性化と持続可能性の向上

- 新しいメンバーの加入により、新しいアイデアや活力が加わり、クラブの活動が活性化する。
- 若い世代の参加が増えれば、長期的な存続が可能になる。

リーダーシップの強化

- 新しいメンバーが増えることで、リーダーシップの機会が広がり、多様な人材が育つ。
- 組織内での人材育成が進み、次世代のリーダーが生まれやすくなる。

ネットワークの拡大

- 世界中のライオンズクラブメンバーとの交流が増え、国際的な協力が促進される。
- 地域を超えたプロジェクトやイベントを企画しやすくなる。

クラブの影響力向上

- 会員が増えることで、地域社会や行政との連携が強化され、より大きな影響を与えられる。
- 資金調達の幅が広がり、大規模な奉仕活動が可能になる。



LCIF



Lions Clubs International
FOUNDATION

思いやりあふれる財団

ライオンズクラブ国際財団（LCIF）はライオンズに交付金を提供することで、私たちが必要とされる場所でいつでも対応できるようにしています。

今すぐLCIFに寄付を行い、私たちの驚くべき協力をご支援ください。

50年以上 に渡る 国際貢献

- 子ども4100万人にはしか予防ワクチン
- 自然災害復興に1億6000万ドルの支援
- 970万件の白内障手術
- 青少年2000万人にライオンズクエスト
- 500万人に糖尿病教育
- サイト・フォー・キッズで児童5000万人の視力保護
- マリでトラコーマ撲滅
- ウクライナ難民40.5万人を支援

日本の 災害復興 への支援

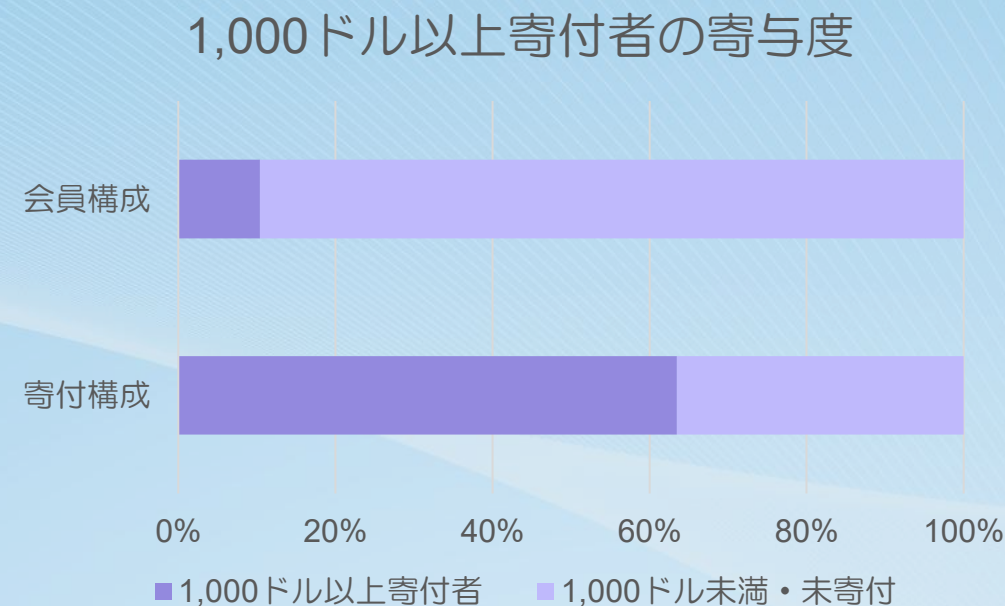
- 東日本大震災からの復興に
2200万ドル
- 2014年以降過去11年間に945万ドル
 - 2016年熊本地震 ・ 2017年九州北部豪雨
 - 2018年北海道胆振東部地震
 - 2019年台風19号水害 ・ 2020年九州豪雨
 - 2024年能登半島地震及び豪雨など
- 熊本地震では、3億7千万円を提供して
益城町学校給食センター再建を支援
- 台風19号では、長野市未来型災害支援
ターミナル建屋及び物資運搬ドローン整
備を支援



336-C地区 LCIFの現状と課題

LCIF現状分析

2025.7-2026.4現在
会員数 2,422人
100ドル寄付 459人
(18.8%)
総寄付額 274,203ドル
1人当たり 112.29ドル



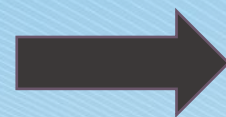
1,000ドル以上寄付した会員は全体の10.4%である一方、寄付総額の63.5%を担っている。

より多くの会員参加が求められる



『チャレンジ100』推進

現在
459名
18.8%



目標
625名
25.0%

正会員1人 100ドル
クラブ30名なら



3,000ドル

LCIF目標額

261,000ドル

より多くの会員が100ドル寄付に参加し、
持続可能なLCIF支援を実現する



『MJF1,000ドル』 100%推進

- | | |
|-------------------|------|
| • 地区名誉顧問（元地区ガバナー） | 16人 |
| • 地区キャビネット主要役員 | 14人 |
| • RC・ZC・委員長 | 19人 |
| • 地区キャビネット構成員 | 45人 |
| • クラブ会長・幹事・会計 | 225人 |



トルコ 腎臓病患者に希望を届ける

新型コロナウイルス感染症と2023年の大地震により、トルコでは慢性疾患が増加し、人工透析患者が増えました。118-Y地区のライオンズは、マッチング交付金3万2,455ドルで3台の新しい透析機器と水処理装置を購入し、トルコ腎臓財団の透析能力の向上に貢献しました。財団ではこれまで年間700人の透析患者を治療してきましたが、新たな機器3台を導入したことにより、治療可能な患者数をさらに100人増やすことができました。



韓国 地域の人々に食事を届ける

354G地区のライオンズは、1,600ドルの地区及びクラブシェアリング交付金で、地域に暮らす高齢者、障がい者及び経済的困難者に手作りキムチを届けました。キムチは韓国の食卓に欠かせませんが、手作りするのには大変です。ライオンズは材料を買い、キムチ作りを地域の一大イベントとして企画し、地域の住民同士が気軽に分け合える大量のキムチを作りました。



インド 病院のLCIFレクリエーション・ルーム

インド・マニパルのカストルバ医科大学では、治療の放棄や拒否が長年の課題であり、特に速くから治療にうつる低所得層の小児がん患者にとって深刻な問題でした。通院しやすい環境整備に取り組む317-C地区を、LCIFは1万ドルの小児がん交付金で支援し、小児がん治療中の患者が楽しめるレクリエーションエリアを整備しました。地元のライオンズは小児腫瘍内科近くに新しく2部屋を作り、本やテレビ、教材を備えた学習室と、遠方から通院してくる子どもと家族のための快適な待合室を整備しました。



カナダ 糖尿病治療をより多くの人々へ

カナダにあるグローブズ記念地域病院の糖尿病患者たちは、より健康的な生活を送るための知識と支援を受けていますが、病院は人口増加により治療を求める全ての患者の受け入れが難しくなりました。ライオンズが「グローブズを応援するライオンズ」プロジェクトの一環として、5万ドルのLCIF糖尿病交付金を含む17万ドル強を寄付した結果、病院には新たに二つの保健室、二つの栄養ケア室、体育館、及び診療やグループ活動にも利用できる大きな診療室が設置され、リソースと能力を高めることができました。



ブラジル 公園のリノベーション

ブラジル・タナビの公園は長年放置され、改修が必要な状況でした。レオたちは1,985ドルのレオ華仕交付金を活用し、市役所と協力してリノベーションに取り組みました。環境に優しい方法を採用し、地域固有の鳥や動物たちを呼び戻すために、在来植物を植えました。今では、LC6地区で約3,000人の人々に憩いの場を提供しています。



ザンビア 視力回復でジョイスに明るい明日を

ザンビアに暮らす6歳の女の子、ジョイスちゃんには、生まれつき右目にできものがあり、年を追うごとに悪化していました。近視に暮らす多くの人々と同様、彼女の両親も経済的な理由から治療が困難でしたが、ライオンズ・エイド・ザンビア、末日聖徒チャリティーズ及びLCIFのパートナーシップにより、ザンビア大学付属教育病院への紹介を受けられるようになりました。その結果、彼女の症状は表皮腫瘍（のうしゅ）と診断され、適切な治療と切除手術の後、今は明るく元気に過ごしています。



アメリカ 少年司法制度にライオンズクエストを導入

トンプソン元国際理事、エルキンス元地区ガバナーとニッケル元国際理事は、アメリカでは毎年70万人を超える青少年が法を犯して裁判を受けている実態を知りました。地域コミュニティに貢献し、助けを最も必要としている人々に支援を届けるための努力の結果、少年司法制度にライオンズクエストを導入する初めてのパイロットプログラムが開始されました。保護観察下の青少年は、裁判所命令により、収監される代わりに16週間のライオンズクエスト特別コースに参加して、自分自身について学びます。



インドネシア 洪水の頻発に行動を起こしたライオンズ

2025年3月3日、インドネシア・ジャカルタでは数日間降り続く雨により、洪水で氾濫した水は高さ3mに達し、家々は水没し、何千人もの避難民が発生しました。災害が発生してから数時間のうちにLCIFに支援を求め、307A1地区のライオンズは、1万5千ドルの緊急援助交付金で地域の被災者を支援しました。タオル、歯ブラシ、清掃用品などの日用品をバケツ1,000個に仕分けして被災者に配りました。また、2,000人に米を配布し、緊急の食料援助を行いました。



アイスランド 子どもたちの聴力を守る

109-A地区ライオンズはマッチング交付金3万8,391ドルを使い、アイスランド国立視覚言語研究所が必要としている診断機器を購入しました。ここでは、0歳から18歳までの子どもの診断と経過観察を行う聴覚クリニックを提供しています。資金不足により、聴力検査を提供することができなくなり、診察を待つ患者が増えてきていました。新しい機器の購入により、毎年1,000人の子どもたちに必要な検査を提供することができます。





LCIF大災害交付金・義援金の有効活用

広島大規模土砂災害義援金（平成26年8月）

¥57,417,405

¥57,417,405 / ¥150 = 382,782ドル

西日本豪雨災害義援金（平成30年7月）

¥57,549,401

336-C地区への交付金 ¥13,905,911





LCIF防災準備交付金の有効活用

336-C地区防災備蓄庫整備 **35,000ドル**

2023～2024年度

10,000ドル LCIF防災準備交付金

10,000ドル 地区シェアリング交付金

2024～2025年度

220,000円 奉仕事業準備基金

2025～2026年度

15,000ドル LCIF防災準備交付金

600,000円 奉仕事業準備基金

2023～2024年度

防災備蓄品一式 50種類 169点
¥2,832,688

2024～2025年度

防災保護帽 30個（ヘルメット）
¥220,000

2025～2026年度

防災備蓄品一式 11種類 106点
¥2,962,500

など

全305点 総額 ¥6,015,188



LCIFクラブシェアリング交付金の有効活用

寄付金額の15%利用可能

クラブシェアリング交付金（用途無指定寄付金）の条件：クラブ単位 5,000ドル 以上 地区単位 10,000ドル 以上

2024～2025年度 336-C地区
クラブシェアリング利用実績 3件

2025～2026年度 336-C地区
クラブシェアリング利用実績 11件



第44回高等学校合同演奏会
尾道LC
音楽を通じて青少年健全育成
交付金 1,000ドル



CN50周年事業
東広島ウエストLC
モニュメント建立
交付金 6,510ドル

第31回中・四国身体障害者水泳大会
広島鯉城LC 交付金
交付金 1,300ドル



教育文化講演会
福山新市LC
交付金 1,000ドル



社会福祉協議会へ寄付品贈呈
福山新市LC
交付金 500ドル

服部大池公園内東屋新築 福山あいLC 交付金 4863ドル
第45回高等学校合同演奏会 尾道LC 交付金 1,000ドル ほか



地区及びクラブシェアリング交付金

地域コミュニティの様々な人道的ニーズに応える
クラブまたは地区の奉仕事業を支援

- 単一クラブが申請できる唯一の交付金です
- 「奉仕に力を」基金にクラブが1年間に寄付した金額に応じて右表の基準で翌年度に申請可能額が付与されます
- 他の交付金の自己調達資金（マッチング資金）に活用できます

2026-27年度から
導入される新たな
基準

クラブの寄付額（単年）	申請可能額付与率
5千ドル以上1万ドル未満	15%
1万ドル以上2万ドル未満	20%
2万ドル以上	30%



LIONS QUEST



A Program of Lions
Clubs International
Foundation

LIONS QUEST

社会性・情動学習プログラム

若者が人生の試練を乗り越えられるように
する優れた方法を見つけたい、というある
ティーンエイジャーの熱意に端を発するも
のでした。



LCIFライオンズクエスト交付金の有効活用

2025～2027年度 **20,000ドル** ライオンズクエスト交付金申請

2023～2025年度
ライオンズクエスト交付金 **26,000ドル**

2023～2024年度 4会場 参加者66名

LCIFライオンズクエスト交付金 **¥721,400**

2024～2025年度 6会場 参加者162名

LCIFライオンズクエスト交付金 **¥1,149,112**

など

全11会場 総額 ¥1,870,512

2025～2027年度
ライオンズクエスト交付金 **20,000ドル**

2025～2026年度 6会場 参加者117名

LCIFライオンズクエスト交付金 **¥1,484,407**

2026～2027年度

LCIFライオンズクエスト交付金（諸経費内：69%）

1会場平均 ¥150,000～¥200,000（6～8会場分）

次回交付金申請までにホストクラブ負担金（31%）を下げ開催
会場増やすことなど検討要する



『LIONS QUEST』 ゾーンレベル

社会性・情動学習プログラム

ライオンズクエスト交付金	69%
ゾーン内クラブ負担金	31%



GMA (グローバル・メンバーシップ・アプローチ)

グローバル・メンバーシップ・アプローチは、会員の満足度と新会員の勧誘成功率の両方を高め、また新クラブの結成数も増加させることが実証されている、チーム編成、ビジョン構築、計画策定、成功構築という4つのステップで構成されています。

5年後のクラブの理想の姿 ➡ どのようなクラブを目指していくか

ライオンズクラブの再構築 ➡ クラブの棚卸・クラブの若返り

やる気のあるベテランと
次世代リーダー育成 ➡ 会員満足度向上



GAT (グローバル・アクション・チーム)

GMT・GET・GLT・GST・WYPT



GATは全レベルの献身的なライオンズで構成される
巨大なネットワークです。

この重要なチームは、

- クラブの会員増強が進み、
- インパクトのある奉仕によって地域社会における
ライオンズの知名度が高まり、
- 強力で革新的なリーダーが育つよう

にしています。

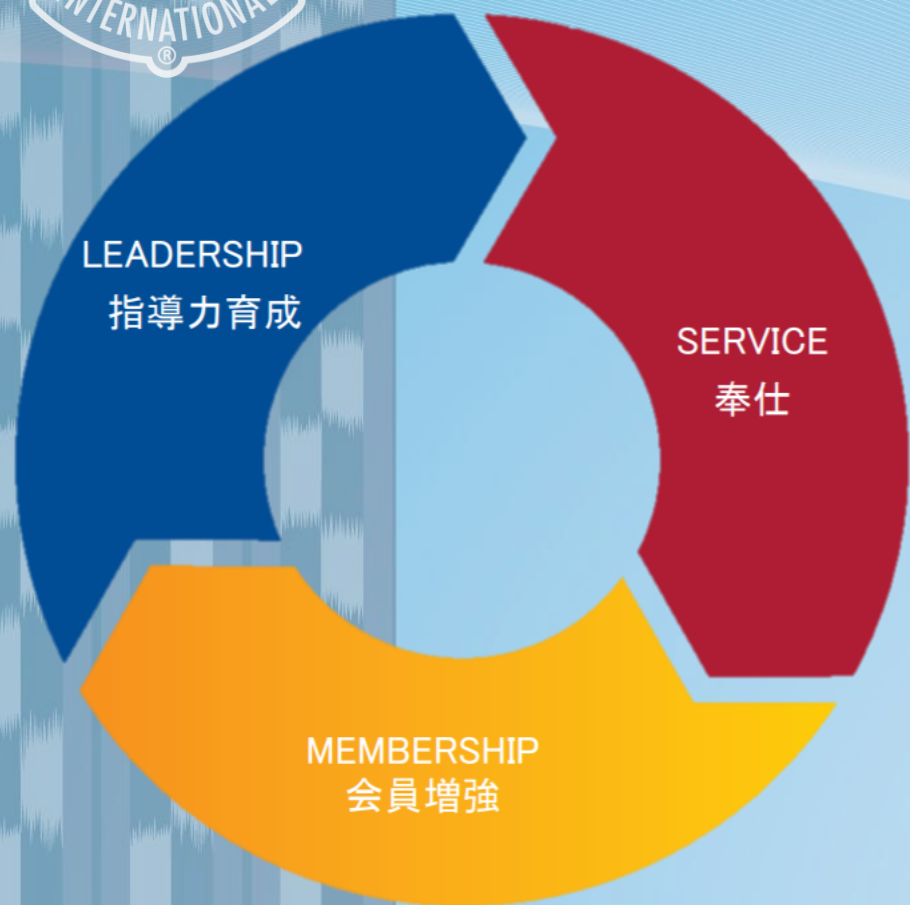


私たちのグローバルビジョンが 地域での行動に

lionsclubs.org/GAT

Lions Clubs International

GATを構成するのは？



GATは、クラブ、地区、複合地区のレベルからエリアレベル、会則地域レベルに至るまで、ライオンズクラブ国際協会のあらゆるレベルの会員で構成されています。これらの献身的なライオンズは、地区とクラブのリーダーがその目標を達成できるよう支援するために、目標設定において地区を指導し、チームのモチベーションを高め、課題が生じたときにはサポートを提供します。

WYPT

Women & Young people



サーバントリーダーシップ型の組織

lionsclubs.org/GAT

Lions Clubs International



支配型リーダーシップ



サーバントリーダーシップ

サーバントリーダーシップとは？

メンバー全員が組織内で成長できるコミュニティをつくりだすスキル。サーバントリーダーがつくるコミュニティは、ただ集まるだけでなく、それぞれが愛情や癒しをもってコミュニティに参加します。

「会員満足度」にもプラスの影響を与えます。会員の声をいちばん知っているのは「クラブ」です。サーバントリーダーは、相手の意見を尊重して会員の声にもしっかりと耳を傾けます。



常設委員会

1

地区GLT（指導力育成）・会則・IT・M・ライオンズ情報委員会

2

地区GMA・GMT・GET/WYPT支部・学生会員(会員増強)・
小児がん・食糧支援委員会

3

地区糖尿病・献血・献眼（角膜提供）・献腎・保健福祉委員会

4

地区YCE・平和ポスター・国際関係・大会参加（国際・複合・地区）
委員会

5

地区青少年健全育成（クエスト・薬物乱用防止）・レオ委員会

6

地区LCIF・アラート・環境保全委員会



第73回 地区年次大会テーマ

群芦品(芦田川中流域：福山・府中・新市・
駅家・芦田・神辺)から
We Serve

芦田川中流域より、争いのない世界、災害のない国、
くらしに困らない地域作りをめざし、メッセージを発信してゆきたい。

ホストクラブ：福山葦陽LC 神辺LC 福山新市LC 福山あいLC 福山中央LC
福山久松LC 福山北LC 福山平成LC (1R3Z 8クラブ)





地区ガバナー公式訪問 懇親会推奨

開催時間：原則2時間30分（但し、クラブ提案事項等があれば事前に連絡）

時間内に協議できない議題は、後日 RC・ZC経由で受付ける

参加者：クラブ会長・第一副会長・幹事・会計・会員委員長

※リジョン内地区名誉顧問・複合地区役員参加要請を推奨

開催日：各ゾーンより希望日を提出後、キャビネットで決定

クラブ周年行事 ライオニズムの高揚を促進する大切なセレモニー

原則として10年・25年単位の行事に地区ガバナー出席

複数のクラブが同日開催の場合、副地区ガバナー又はキャビネット幹事が代理出席



地区ガバナー諮問委員会（年4回）

開催時間：原則2時間30分

※ 地区コーディネーターによるGAT研修会推奨

GMT 会員増強を焦点に！

GET・WYPT 新クラブ及び支部新設・学生会員を焦点に！

GST 奉仕・LCIFを焦点に！

GLT 指導力育成を焦点に！

※ ゾーンレベル会員委員会同時開催推奨

MISSION1.5進捗確認及び成功事例情報交換

参加者：クラブ会長・第一副会長・幹事・会員委員長

※ リジョン内地区名誉顧問・複合地区役員参加要請を推奨



地区費・地区年次大会費・複合地区会費

地区費・地区年次大会費

- ・地区費 会員一人 1ヶ月1,000円 年間12,000円
- ・地区大会費 会員一人 1ヶ月 200円 年間 2,400円
- ・2人目以降の家族会員（子会員）の地区費、地区大会費は免除とする。
- ・学生会員の地区費、地区大会費は免除とする。

複合地区会費

- ・会員一人 1ヶ月380円 年間4,560円
- (複合地区大会費 80円・複合地区費 140円・
一般社団法人日本ライオンズ賛助会員 160円)

募金について

- 「愛と光と泉の箱」の募金活動継続（年2回：上半期9月/下半期2月）
- ・売上の一部をドナーバンクへ寄付するシステムの自動販売機設置の推進
 - ・YCE援助基金の継続
 - ・「ダメ。ゼッタイ。」国連支援募金の継続



夏季会議服装（クールビズ）について

環境問題への配慮から、夏季の各種会合でのクールビズを推奨

期間	第1期	2026年 7月1日～2026年10月31日まで
	第2期	2027年 5月1日～2027年 6月30日まで
備考	地区ガバナー公式訪問行事…上着着用（ノーネクタイOK） 全体写真撮影時 …ネクタイ・上着着用 クラブ周年行事は、主催クラブの方針を優先	



これまでの道のり

ライオンズ歴史と伝統

- 歴史と伝統を継承することはとても大切であるが・・・
- これまでの経験に執着せず、未知なるものへの期待を胸に生きること恐怖を抱き、新しいアイデアや考え方に閉鎖的であった
- アナログからデジタルへの移行が出来ない環境であった
- 会員満足度向上に向けた取り組みが不十分であった
- 中・長期的なビジョンを描けていなかった

クラブ会員減少・高齢化

- 日本経済停滞による経済力衰退の影響があり新会員入会者減少・退会者増加となり会員高齢化となっている
- 少子高齢化
- 財政赤字
- COVID-19の影響
- 国際的な不確実性

ライオンズの組織

- 支配型リーダーシップを感じるものが多く組織の繋がりが満足出来るものではなかった
- 国際協会の一員であるという認識が低くライオンズについて勉強不足であった
- 結成から次世代への世代交代に向けた取り組みが上手く出来ていなかった



これからの道のり

ライオンズクラブ国際財団

- LCIF Japan
- マッチング交付金
- 地区及びクラブシェアリング交付金
- 糖尿病交付金
- 視力交付金プログラム
- 食糧支援交付金
- 小児がん交付金
- 災害援助交付金
- レオ奉仕交付金
- ライオンズクエスト交付金

公益財団法人日本ライオンズ

- 青少年健全育成事業
- 全国特別支援学校フットサル大会の開催事業
- 児童養護施設での寺小屋事業
- 自然災害により被災された方へ寄り添う災害支援事業

一般社団法人日本ライオンズ

- ライオンズクラブ国際協会に所属する日本のライオンズクラブの全国組織
- 8つの複合地区ガバナー協議会議長・35の準地区ガバナーと協議補完しながら連絡・調整・協調していくのが役割



ライオンと呼ぶる人

事業を成功に導き、善良な生活を楽しむ

常に微笑みをたたえ、人類を愛し知識人の尊敬を集め幼児（おさなご）たちに
親しまれる人その地位に相応しく、かつ精力的な仕事ぶりにより一輪の花と
心うつ詩とそして、うるわしさを秘めた魂とによってよりよき社会をもたらす人
人生の中に美の輝きを感じ、その賛美の言葉を忘れず
友の美点を常に見守り自らよきところをまた友に贈る
その人生こそ偉大なる感激そのもの

私達こそライオンと呼ぶる人



本年度は、皆さまのクラブに寄り添い
より活性化（会員満足度向上）することを
何よりも最優先いたします



2026～2027年度
336-C地区ガバナー 平 謙介



皆さまのご協力無くして
円滑な地区運営は出来ません
一年間よろしくお願いいたします

ありがとうございます

